


【AIRC Mail Magazine】

第503号 (2023年10月2日発行)

***** (一財)旭川産業創造プラザ

■Contents:

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

1. あさひかわPR力向上プロジェクト 参加事業者募集のお知らせ
2. 2023年度「人材育成助成事業」募集
3. 「あさひかわBizCafe」10/19(木) セミナー
4. 旭川食品産業支援センターセミナー
2日間で手順と結果の解析をマスター! 微生物検査実習
5. 商品設計のレベルアップを図る! 微生物のコントロールの方法
☆☆YouTubeで配信予定☆☆
6. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ
7. 連載「HACCP導入、運用のコツ(65)」 旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

◇関係機関からのお知らせ◇

8. 小規模事業者持続化補助金<一般型>第14回公募を開始しました
9. 中小企業生産性革命推進事業「事業承継・引継ぎ補助金」
10. 11/30締切 第32回(2023年度)旭川しんきん産業振興奨励賞
11. 新たな化学物質規制に関する説明会 北海道労働局主催
12. 令和5年度(2023年度)食品表示制度セミナー 北海道主催
13. 10/16旭川開催 事業者のための人材課題解決! セミナー
14. ICT海外展開セミナー
15. 三菱UFJ技術育成財団 研究開発助成金 第2回公募開始

★ AMMコラム ★

企業支援を行う中で、人材・人手不足が課題というお話をきく機会が増えてくる中で、先月札幌のイベント(Nomaps)にて偶然再会した大学の後輩が、創業8年で従業員約150名を抱える会社を設立していました。集まるところには集まるのだな、と刺激を受けるとともに、働き方を大きく意識改革する必要も感じました。まずは、自分自身の身の回りからいろいろと改革を着手していきたいと
思ったところです。(Y.I)

1. あさひかわPR力向上プロジェクト 参加事業者募集のお知らせ

展示会への出展を強かにサポートします!

旭川で製造された商品を有する事業者の稼ぐ力「PR力向上プロセス」を学ぶための、自社課題分析、顧客ニーズの把握、効果的な販促物、展示会出展に必要な手順など様々なテクニックなどをセミナーで学びます。さらに、2024年2月に開催される展示会出展で学んだノウハウを実践できます。
(展示会出展には要件がございます)

■参加事業者

展示会出展による販路拡大に関心があり、専門家のセミナー等の支援を受け、自社のPR力向上のためのデザイン思考や展示会出展等のスキルを学ぶ意欲のある旭川市内の事業者。

■スケジュール

セミナー1 テーマ:「デザインを活用した経営と価値創造」(定員15名)

日時: 2023年10月31日(火)14時~

講師: 合同会社HYAKU代表社員武田壮平氏

セミナー2 テーマ：「商品の想いを伝え、共感を呼ぶ店舗販促」（定員15名）
日時：2023年11月8日（水）14時～
講師：ヒロPOPオフィス代表渡辺裕美氏

セミナー終了後 展示会出展事業者決定

2024年2月6～8日 展示会出展（5社程度を予定）

セミナーをすべて受講されたご希望の事業者様には本事業で学んだテクニックを実践する場として、
2024年2月に開催される展示会出展（東京インターナショナルギフトショー2024春を予定）をサポートいたします。

■詳細は以下をご覧ください。
<https://www.arc-net.or.jp/8787/>

■申込・問合せ
一般財団法人旭川産業創造プラザ 企業支援グループ
TEL(0166)73-9210 FAX(0166)68-2828
E-mail:kigyoshien@arc-net.or.jp
〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター

2. 2023年度「人材育成助成事業」募集

技術者等の研修事業に対し、その経費の一部を助成する事業です。

1. 派遣研修事業
対象事業：技術者等を先進企業、試験研究機関等へ派遣し、研修を受けさせる事業
対象経費：年度内に支出する次に掲げる経費・交通費・滞在費・受講費 など
2. 自主研修事業
対象事業：専門家等の招へいによる技術者等の研修、技術指導 等を受ける事業
対象経費：年度内に支出する次に掲げる経費
講師等招へい費（講師謝礼、旅費）・機材等賃借料・会場使用料 など

■対象企業
道北地域にあって、6か月以上事業を行っている中小企業及び中小企業者によるグループ

■助成率
対象経費の1/2以内

■助成限度額
10万円以内

※ただし、当財団の予算の範囲で調整させていただく場合があります。

■募集期間
2023年5月10日から2023年12月28日まで

※予算がなくなり次第、終了となります。

■応募方法
要領に定める申請書類を提出していただき、当財団の審査により採否を決定します。
必要により申請時および審査の過程で資料の提出を求める場合があります。

■〆切
事業を開始しようとする日の1か月前まで。

■完了報告
対象事業が完了したときは速やかに所定の報告書を提出してください。

■お問い合わせ・お申込み先
〒078-8801
旭川市緑が丘東1条3丁目1-6旭川リサーチセンター内
一般財団法人 旭川産業創造プラザ
TEL 0166-73-9210
FAX 0166-68-2828
Email kigyoshien@arc-net.or.jp

3. 「あさひかわBizCafe」10/19（木）セミナー

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「あさひかわBizCafe」を開催します。終了後には名刺交換会などのお時間も用意しています。(WEBでも同時配信いたします。)

■日時 2023年10月19日(木) 18:30から

■セミナー

テーマ: オンライン販売、販促について(販促)

講師: 株式会社北廊 代表取締役 永原大介 氏

■主催

(一財) 旭川産業創造プラザ

■申込入力フォーム <https://www.arc-net.or.jp/formbizcafe/>

■開催場所

デザインギャラリー 旭川市宮下通11丁目 蔵囲夢 コレクション館内

■WEB開催について

申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴

※交流会、資料配布はございませんのでご了承願います。

■対象

- ・ 起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、
起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定
の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。
- ・ 年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも! (高校生、大学生も可)

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email bizcafe@arc-net.or.jp

■2023年度のスケジュールはこちら↓

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/bizcafe/>

4. 旭川食品産業支援センターセミナー

2日間で手順と結果の解析をマスター! 微生物検査実習

『自社検査』というと、「そんな施設作れない」と、あきらめていませんか?

簡易的な検査なら、特別な施設・設備がなくても可能です。製造レーンや製品をその場で検査し

て、施設内の衛生状態や製品の安全性をすぐに確認できる技術を身につけましょう!

今回は基本的な検査技法と、結果の見方について、2日間でマスターします。

※実習形式ですので、定員は10名までとさせていただきます

(定員に達し次第締め切ります)

■日 時: 10月26日(木)・27日(金) 両日とも10:00~16:00

■講 師: 旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵

■チラシ

<https://www.arc-net.or.jp/fosup/wp/wp-content/uploads/2023/09/1026.pdf>

■場所: 旭川リサーチセンター2階 研修室(旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号)

■申込方法

チラシの裏面に必要事項を記入の上、メール又はFAXにてお申し込みください。

こちらのフォームからも申込ができます↓

<https://forms.gle/tbCgPGPXL6bzhkVGA>

5. 商品設計のレベルアップを図る! 微生物のコントロールの方法

☆☆YouTubeで配信予定☆☆

昨今、北海道でも暑い日が増え、湿度が高い日が続くなど気候が変化してきています。

今までの商品設計では何も問題がなくても、今後は食中毒事故が発生する可能性が考えられます。

食品に含まれる微生物の制御方法について考え、衛生的でかつおいしさを保つことができる商品設計について解説しています。

YouTubeの準備が整い次第配信します。

興味のある方はぜひお申込み下さい。

■講師：旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵

■チラシ

<https://www.arc-net.or.jp/fosup/wp/wp-content/uploads/2023/09/0927-YouTube.pdf>

■申込方法

チラシの裏面に必要事項を記入の上、メール又はFAXにてお申し込みください。

■各セミナーのお問合せ・お申込み

旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）

TEL：(0166) 68-2824 FAX：(0166) 68-2828

E-mail：fosup@arc-net.or.jp

6. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

今月の食品試験予定日は

10月2日（月）、16日（月）、23日（月）、30日（月）です。

※利用される場合は、必ず事前にご連絡ください。

<注意点>

1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うものではありません。

公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。

2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が製造・販売する商品（加工食品）となります。

連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ 内）

TEL：(0166) 68-2824 FAX：(0166) 68-2828

E-mail：fosup@arc-net.or.jp

7. 連載「HACCP導入、運用のコツ(65)」旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

「異常気象への心配事をリストアップしよう」

事故への予めの心配をすることが、HACCPの始まりです。

心配事を見る化して、それぞれの心配事に対する具体的な対策をたてることです。

今年のようにかつてないほどの暑い夏は、製造現場にも影響を与えます。

原料受け入れから加工のそれぞれの工程、そして出荷後の食品の温度履歴、想定した範囲でしたでしょうか？

継続的な記録の出来る温度ロガーで温度経過を追いかけましょう。

微生物の拭き取り試験を行って、食品を扱う作業台やコンベア、そして冷蔵庫の把手や、出入り口の把手の微生物数や種類を調べて、汚染度を調べます。温度が上がると昆虫の活動も活発化します。

室温保存の食材への防虫対策、防かび対策は出来ていますでしょうか？

たくさんの心配事が出てきます。慌てずに一つ一つ明確にしていきましょう。

◇関係機関からのお知らせ◇

8. 小規模事業者持続化補助金<一般型>第14回公募を開始しました

■事業概要

小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更等に対応するために取り組む販路開拓等の取組の経費の一部を補助することにより、地域の雇用や産業を支える小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的とします。本補助金事業は、持続的な経営に向けた経営計画に基づく、販路開拓等の取組や、その取組と併せて行う業務効率化（生産性向上）の取組を支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。

■補助上限

[通常枠] 50万円

[賃金引上げ枠・卒業枠・後継者支援枠・創業枠] 200万円

※インボイス特例対象事業者は、上記金額に50万円の上乗せ（詳細はP.12をご参照ください）。

■補助率

2 / 3（賃金引上げ枠のうち赤字事業者は3 / 4）

■対象経費

機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費（オンラインによる展示会・商談会等を含む）、旅費、新商品開発費、資料購入費、雑役務費、借料、設備処分費、委託・外注費

■公募期間

受付開始：2023年9月20日（水）

応募締切：2023年12月12日（火）

事業支援計画書発行の受付締切：原則2023年12月5日（火）

※ 事業支援計画書の発行に時間を要する場合がありますので、余裕をもってお手続きいただきますようお願いいたします。

※ 電子申請の場合は、23：59まで受付。郵送の場合は当日消印有効。

■応募方法

原則jGrantsによる電子申請

※ 電子申請に必要なGビズIDプライムアカウントの発行には、一定の期間がかかりますので、電子申請を

お考えの方は、先にアカウントを発行することをお勧めします。電子申請先は公募要領をご確認ください。

■事務局HP・お問い合わせ

商工会地区

HP：https://www.shokokai.or.jp/jizokuka_r1h/

お問い合わせ先は所在地によって異なるため、上記の商工会地区HPをご参照ください。

商工会議所地区

HP：<https://s23.jizokukahojokin.info/>

TEL：03-6632-1502

9. 中小企業生産性革命推進事業「事業承継・引継ぎ補助金」

た経営革新等への挑戦や、M&Aによる経営資源の引継ぎ、廃業・再チャレンジを行おうとする中小企

業者等を後押しするため、「事業承継・引継ぎ補助金」による支援を実施します。

本補助金の申請は「電子申請（Jグランツ）」のみでの受付となりますので、

GビズIDプライムアカウントの取得等の準備を進めてください。

■申請受付期間

令和5年9月15日（金）～令和5年11月17日（金）（予定）

■概要

【経営革新事業】 補助率：2/3又は1/2 補助上限：600万円以内又は800万円以内

※一定の賃上げを実施する場合は補助上限を800万円に引き上げ

（補助額の内600万円超～800万円の部分の補助率は1/2）

事業承継やM&A（事業再編・事業統合等。経営資源を引き継いで行う創業を含む。）を契機とした経営革新等（事業再構築、設備投資、販路開拓 等）への挑戦に要する費用を補助します。

今回の公募より、同一法人内で承継予定の後継者候補による取組も新たに補助対象となります。

（補助対象経費：設備投資費用、店舗・事務所の改築工事費用 等）

【専門家活用事業】 補助率：2/3又は1/2 補助上限：600万円以内

M&Aによる経営資源の引継ぎを支援するため、M&Aに係る専門家等の活用費用を補助します。

（補助対象経費：M&A支援業者に支払う手数料※、デューデリジェンスにかかる専門家費用、セカンドオピニオン 等）

※M&A支援機関登録制度に登録されたファイナンシャルアドバイザー（FA）またはM&A仲介業者によるFAまたはM&A仲介費用に限る

【廃業・再チャレンジ事業】 補助率：2/3又は1/2 補助上限：150万円以内

再チャレンジを目的として、既存事業を廃業するための費用を補助します。

(補助対象経費：廃業支援費、在庫廃棄費、解体費 等)

■支援対象者

1. 経営革新事業

事業承継、M&A（経営資源を引き継いで行う創業を含む。）を契機として、経営革新等に挑戦する中小企業・小規模事業者（個人事業主を含む。）

2. 専門家活用事業

M&Aにより経営資源を他者から引継ぐ、あるいは他者に引継ぐ予定の中小企業・小規模事業者（個人事業主を含む。）

3. 廃業・再チャレンジ事業

事業承継・M&Aに伴い既存の事業を廃業し、新たな取り組みにチャレンジする予定の中小企業・小規模事業者（個人事業主を含む。）

※再チャレンジの主体は、法人の場合は株主、個人事業主の場合は個人事業主本人となります。

※廃業・再チャレンジ事業は、経営革新事業・専門家活用事業と併用できます。

■公募要領・パンフレット

公募要領はこちらからダウンロード可能です

<https://jsh.go.jp/r5h/materials/#requirements>

■本補助金に関するお問い合わせ先

(経営革新事業) 050-3000-3550

(専門家活用事業、廃業・再チャレンジ事業) 050-3000-3551

お問い合わせフォーム <https://jsh.go.jp/r5h/inquiry/>

■事業承継・引継ぎ補助金のHP

<https://jsh.go.jp/r5h/>

10. 11/30締切 第32回(2023年度)旭川しんきん産業振興奨励賞

旭川市内、旭川市近郊、富良野市・近郊で事業を営んでいる個人または企業の方が、新技術・新商品(製品)等の開発および既往技術・商品の改善・改良(発明含む)などにより顕著な貢献が認められる事業を表彰し、地域経済・産業の活力ある発展に資することを目的としています。

■募集期間

2023年9月1日(金)～2023年11月30日(木)

■結果発表

2024年3月中旬予定

■応募資格

・原則として、旭川・富良野地区で事業を営んでいる個人または企業の方で、業種は問いません。

・新たな技術・商品(製品)・サービス・デザイン等の開発に取り組み、具体的な成果をお持ちの方。

・当財団の前年度表彰を受けていない方。(2年連続受賞はできません)

・今回の応募内容で他団体の表彰を受けていない方。

■対象事業

新技術・商品(製品)、新サービス・新デザイン等の開発及び改善・改良により、産業振興に顕著な貢献が認められる事業。

既往技術・商品等の革新的な改善・改良及び発明事業。

応募者の関係団体及び関係業界等の推薦を得られる事業。

■表彰内容

毎年度の表彰は3点以内とします。

・特別賞 1点(表彰状と楯) 副賞100万円

・振興賞 1点(表彰状と楯) 副賞 50万円

・奨励賞 1点(表彰状と楯) 副賞 30万円

■申請書送付先・お問い合わせ先
〒070-8660 旭川市4条通8丁目 旭川信用金庫 課題解決推進部内
(一財)旭川しんきん地域振興基金 事務局
TEL : 0166-26-1175 FAX : 0166-25-8584
担当 : 古田

■詳細・用紙ダウンロードはこちら
<https://www.shinkin.co.jp/ask/spm/contribute/bosyu03.html>

11. 新たな化学物質規制に関する説明会 北海道労働局主催

▼詳細はこちら

<https://hokkiren.or.jp/seminar/6179/>

北海道労働局では、抜本的に見直しされた職場における化学物質規制
(安衛法関係政省令改正)について、制度改革のポイントをおさえてわかりやすく
ご説明します。化学物質を取り扱う全ての事業場の方必見の説明会です。

○開催日時 : 2023年11月2日(木) 13時30分~16時30分
定員 : 対面 : 300名 オンライン : 500名
会場 : ホテルニューオオタニイン札幌「鶴の間」(WEB併催)

【問合せ先】(公社)北海道労働基準協会連合会
電話 011-747-6141

12. 令和5年度(2023年度)食品表示制度セミナー 北海道主催

令和5年(2023年)4月に施行された遺伝子組換え食品の表示制度改正など、
食品表示をめぐる最近の課題について、道内6会場及びオンラインでセミナーを開催します。(参加無料)

【主催 : 北海道】

■チラシ
https://www.pref.hokkaido.lg.jp/fs/9/1/0/7/0/3/2/_/2023seminar_leaf.pdf

■会場名・開催日時・施設名(所在地)・定員
・旭川会場 11月21日(火) 13時30分~16時20分
アートホテル旭川 3階ボールルーム(旭川市7条通6丁目)
定員100名

・オンライン 12月6日(水) 13時30分~16時20分
※原則として1団体(企業)1接続とさせていただきます。
接続上限250回線

■内容
・遺伝子組換え食品表示制度について
講師(予定) : 消費者庁食品表示企画課
・食品表示と景品表示法について
講師(予定) : 公正取引委員会事務総局北海道事務所取引課

■参加費
無料

詳細・申込はこちら
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/sak/syoku/seminar>

■お問合せ先
北海道環境生活部くらし安全局消費者安全課(電話 : 011-204-5216)

13. 10/16旭川開催 事業者のための人材課題解決！セミナー

《対象者》

人材関連の課題を抱える次のような事業者（特に飲食店、ホテル、理美容店等）にお薦めの内容です。

多様な人材確保（若者、シニア、女性など）のポイントを知りたい！

若手従業員の離職を防止し、活躍する職場にしたい！

意中の人材を呼び込み、「ずっと働きたい」と思う職場にしたい！

《概要》

いまの時代、人材不足の解消や人材の育成・定着は、重要な経営課題です。

都市部への若者流出、働き方の多様化など、社会変化に対応できなければ、

安定した経営は難しい時代になっています。

人材の専門家を講師に迎え、「自社が求める人材を、採用・育成・定着させるにはどうすべきか」をテーマとして、講演を行います。

■開催場所

旭川市市民活動交流センター「C O C O D E」2階（旭川市宮前1条3丁目3番30）

■定員

20人

■参加費

無料

■講師

宇佐川 邦子 氏

■主催：日本政策金融公庫 旭川支店

共催：旭川信用金庫

後援：旭川産業創造プラザ、北海道生活衛生営業指導センター

■問合せ先

日本政策金融公庫 旭川支店（担当：門馬（もんま）・八柳（はちやなぎ））

TEL：0166-23-5241（平日9:00～17:00）

■セミナー概要

<https://jfc-direct.my.salesforce.com/sfc/p/#2x000006P7I9/a/5j000000TzsF/aQSt0PNulay6aWTrEyIVQgohhfFiccTmxVsft097R0>

■掲載・申込フォーム

https://direct.jfc.go.jp/w112_SeminarApply?id=a497a68d-cec0-4560-9981-018934e7f8cf

14. ICT海外展開セミナー

JICA北海道（札幌）と、総務省北海道総合通信局は、ICT海外展開セミナーを開催します。

デジタル技術の飛躍的な進歩とデータ流通量が増加する中、デジタル化への適応は

各国の経済社会の発展に不可欠です。一方で開発途上国では、社会の各領域でデジタル化を

推進しているものの、その恩恵を得るための対応力は十分でなく、デジタル化を担う国内の

人材・産業も不足しています。本セミナーでは、開発途上国の課題とその解決のために日本企業

に

求められている技術・ノウハウの紹介、併せて、総務省とJICAの企業支援事業の説明を行います。

す。

【日時】2023年10月17日（火）15:00～17:30

【会場】札幌第1合同庁舎（会場はお申込みいただいた方に後日ご案内します）

札幌市北区北8条西2丁目1

【主催】総務省北海道総合通信局、JICA北海道（札幌）

【参加対象】在北海道一般企業、団体、自治体、支援機関

【定員】100名

【参加費】無料

【申込方法】申込フォームよりお願いいたします。

<https://forms.office.com/r/LHPD2jPt4A>

【申込締切】10月13日（金）

【問合せ先】総務省北海道総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課

電子メール：kaigai-hokkaido@soumu.go.jp

電話：011-709-2311（内線4765）

15. 三菱UFJ技術育成財団 研究開発助成金 第2回公募開始

技術指向型の中小企業の新技術、新製品等の研究開発に対する助成金の交付事業

【応募資格者】

原則として設立後もしくは創業後または新規事業進出後5年以内の中小企業

(大企業や上場企業の子会社・関連会社を除く)または個人事業者で、優れた新技術・新製品等を自ら開発し、事業化しようとする具体的計画を持っている者。

【助成金の使途】

研究開発のために必要な調査研究費、設計費、設備費、試験費、試作費等

【助成額】

1プロジェクトにつき300万円以内 かつ 研究開発対象費用の2分の1以下

【応募期間】

令和5年10月20日まで

【交付先決定・助成金交付】

令和5年2月頃

<https://www.mutech.or.jp/subsidy/>

【問合せ先】

公益財団法人 三菱UFJ技術育成財団

Mitsubishi UFJ Technology Development Foundation

MUTECH (MUテック)

〒105-0014 東京都港区芝2丁目4番3号 三菱UFJ銀行芝ビル

Tel (03) 5730-0338 / Fax (03) 5232-0518

※これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどにより
いただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

#. メールマガジン配信先変更・購読中止について

●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。

<https://www.arc-net.or.jp/mailmagazine/>

★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号

旭川リサーチパーク内

Tel:0166-68-2820

Fax:0166-68-2828

H P:<https://www.arc-net.or.jp/>

E-mail:arc-net@arc-net.or.jp

★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★